

事業所名

ふるさとの森おはな

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

令和8年

2月

20日

法人（事業所）理念		夢に向かって明るく仲良く生き生きと ひとりひとりが輝ける場所を目指す					
支援方針		おはなでは「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」の5領域に配慮した活動を設定し、遊びを通して友達と関わりながら楽しく学ぶことが出来るように計画的な支援・指導を行います。また、保護者の悩みを受け止め、相談しあいながら進めていくことで、利用児と一緒に家族にとっても、楽しい人生を送る事ができるような保護者への支援も行ないます。					
営業時間		9時	0分	13時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	健康安全な生活に必要な習慣や態度を身に付け、見通しをもって行動する。利用児の思いやペースを尊重し丁寧な関りを通して、利用児の安心感や意欲を育めるような支援を行なう。					
	運動・感覚	遊びの中で、自分の身体を知り、動かし方、使い方を身に付ける。一人一人の感覚の特性を理解し支援を行なう。					
	認知・行動	視覚的に理解しやすいイラスト・絵・実物などで提示し活動を促す。環境設定を行ないイメージをもって活動等に参加出来るように支援を行ない経験を促す。					
	言語 コミュニケーション	自分の気持ちを言葉等で表現する楽しさを味わう。日常生活に必要な言葉等が分かるようになるとともに、言葉等に対する感覚を豊かにし、保護者等や友達と心を通わせる。子どもが経験したことや感じたことを自分なりの言葉で伝えられるよう言葉等を補ったり、周りの人と言葉等を使ってやり取りできるよう関りを仲立ちできるよう支援を行なう。					
	人間関係 社会性	身近な人と親しみ、関りを深め、工夫したり、協力したりして一緒に活動する楽しさを味わい、愛情や信頼感をもつ。自分の力で行動することの充実感を味わう。良いことや悪いことがあることに気づき、考えながら行動する。利用児と周囲の人との関りを仲立ちし、喜びや悲しみを共感し、他者の立場に立って考えられるように支援を行なう。					
家族支援		連絡帳等を用いて事業所で様子や将来に対しての不安や悩みに対し寄り添い法人全体でサポートできるようにする。			移行支援		保育所等との連携を図りスムーズに移行が行えるように利用児のペースに合わせて個別でのサポートを行なう。
地域支援・地域連携		保育所等や医療、行政との連携を図り子育てに悩みを抱える方々のサポートを行なう。			職員の質の向上		知的障害関係研修等への参加、障害児等療育支援事業による職員への来園指導
主な行事等		保護者連絡会、遠足、運動会、就学説明会、懇談会、卒園式					